

(様式第1号)

会議録 会議要旨

会議の名称	令和3年第7回芦屋市景観アドバイザー会議
日時	令和4年2月24日(木) 午前9時30～午後11時30分
場所	東館3階中会議室
出席者	委員 武田 重昭, 佐久間 康富 欠席委員 岡 絵理子, 小池 志保子, 西野 雄一郎 届出者 共同住宅(楠町68番3外) 設計者 . . .氏
事務局	都市計画課 まちづくり担当課長 長良 晶子, 係長 岡本 周三, 課員 寺嶋 真唯
会議の公開	<input type="checkbox"/> 公開 ----- <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り, 出席者2人中2人の賛成多数により決定した。 [芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要] <非公開・一部公開とした場合の理由> 審議の内容に個人情報等が含まれているため, 非公開とする。
傍聴者数	人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 景観地区内における大規模建築物等の景観協議について
共同住宅(楠町68番3外)

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

(1) 大規模建築物等景観協議届出書 図面一式

3 審議内容

(1) 共同住宅(楠町68番3外)

令和4年2月10日付けで届出のあった建築計画について景観協議を行い, 主に下記の内容について景観アドバイザーから意見があった。

- ・ 建築物の壁面については, 分節化等によりスケール感を軽減するとともに, 適切な材料や色彩の選択等の工夫により, 周辺の景観に配慮した落ち着いたあるまちなみ形成に寄与する計画とすること。
- ・ 建築物に附属する設備等は通りから見えないような配置・規模とすることを基本とし, 植栽帯, 駐車場, ゴミ置き場などの外構部については, 敷地における外観意匠を構成する重要な要素となることから, 既存樹木の保存を検討するとともに, 使用する材料及び配置等も含めて建築物と一体的にデザインすること。とりわけ, 通りに接する南面全体においては, 植栽の配置や連続性を工夫する等, 地域の通り景観を向上させるような質の高い仕上がりを検討すること。
- ・ 駐車場及び敷地内通路は, 可能な限り周囲に配置する植栽帯と一体化するような路面構

造となるよう工夫を凝らすこと。